

《第101回 都民塾のご案内》

名誉塾長 立石 晴康
任意団体・世話人代表 野口 和久

拝啓 しばらくお休みをいただいた都民塾ですが、皆様のご要望にお応えし、以下の要領で再開いたします。心沈む新年を迎えはしましたが、この101回で明るい春を迎えたいと思います。敬具

記

- 日時： 令和6年2月21日（水）午後6時30分～午後8時30分まで
- 会場： 築地本願寺 講堂（2階 エレベーター有）
中央区築地3-15-1（築地駅1分） TEL：03-3544-0551
*机の間隔と椅子の間隔を少し広く取ります。ドアはオープンにします。マスク着用。
消毒液は用意してあります。体温計も用意してあります。
- テーマ： 日本人が大好きなモーツァルトと「小学生唱歌」の意外な共通点
- 講師： 一噌 幸弘 先生（安土桃山時代から続く能楽「一噌流」笛方 十五代目）
プロフィール：9歳の初舞台以降、数多な能舞台を務める一方、篠笛・田楽笛・リコーダー・角笛などを駆使し国内外のアーティストと共演。能楽古典を基にした創作曲は、ジャンルを超えた世界中の音楽家から共演を熱望されている。2010年（公）日本文化藝術財団・第2回「創造する伝統賞」受賞。重要無形文化財総合指定保持者。本年3月10日には、銀座の観世能楽堂でコンサートが予定されている。
- 会費： 2,000円（当日会場にて） 軽食を取りながら講演をお聴きいただきます。
*会場準備の都合もあり、ご出席の方は2月12日（月）までに下記にお知らせください。

都民塾事務局（中央区東日本橋1-2-12・立石事務所内）

※メールアドレスを書いていた方には次回からご案内をメールにてお送りさせていただきます。

◆都民塾事務局 行き

FAX 03-3865-4650

電話 03-3864-0077

E-mail: haruyasu.tateishi@gmail.com

ご芳名： (名) 会社名：

ご住所：

E-mail：

携帯電話：

参加者： () () ()